

# 歯の相談室



あじま診療所歯科 歯科医師  
右近 快平

## 誤嚥性肺炎

ごえんせいはいえん

誤嚥性肺炎とは、食べ物や異物を誤って気管や肺に飲み込んでしまうことで発症する肺炎です。肺や気管は、咳をすることで異物が入らないように守ることができます。しかし、高齢になるとこれらの機能が衰えるため、食べ物などと一緒にお口の中の細菌を飲み込み、その際むせたりすると細菌が気管から肺の中へ入ることがあります。

その結果、免疫力の衰えた方では誤嚥性肺炎を発症してしまいます。

特に、脳梗塞後の方に多くみられます。

誤嚥性肺炎の原因となる細菌の多くは、歯周病菌であると言われており、誤嚥性肺炎の予防には口腔ケア（歯周病のコントロール）が重要になります。